

避難確保計画 チェックリスト

施設名称	
施設所在地	

	施設関係者チェック欄	市チェック欄
施設が有する 災害リスク	<input type="checkbox"/> 洪水浸水想定区域 <input type="checkbox"/> 高潮浸水想定区域 <input type="checkbox"/> 津波災害警戒区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害(特別)警戒区域	<input type="checkbox"/>

計画項目	チェック項目	施設関係者 チェック欄	市 チェック欄
1. 防災体制、情報収集及び伝達について			
	(1) 気象情報や河川情報、津波災害及び土砂災害に関する情報、避難情報の収集・伝達方法等を適切に定めているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 避難を開始するタイミングを適切に定めているか	<input type="checkbox"/>	
	(3) 利用者の避難支援のための体制確立は適切であるか	<input type="checkbox"/>	
2. 避難誘導			
	(1) 安全が確保できる避難先を適切に選定しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 安全が確保できる避難ルートや避難方法を定めているか	<input type="checkbox"/>	
	(3) 避難支援に必要な要員を適切に確保しているか	<input type="checkbox"/>	
3. 避難の確保を図るための施設の整備			
	(1) 必要な情報機器等を確保しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 避難に必要な設備を確保しているか	<input type="checkbox"/>	
	(3) 屋内安全確保を行う場合に必要な物資等を確保しているか	<input type="checkbox"/>	
4. 防災教育及び訓練の実施			
	・ 防災教育や訓練を適切に実施することになっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 自衛水防組織の業務（設置した場合のみ記載）			
	・ 業務内容が規定され、計画に記載されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

避難確保計画チェックリスト作成時のポイント

計画項目	チェック項目	ポイント
1. 防災体制、情報収集及び伝達について	(1) 気象情報や河川情報、津波災害及び土砂災害に関する情報、避難情報の収集・伝達方法を適切に定めているか	<ul style="list-style-type: none"> ・避難に必要な情報を収集するタイミング、収集する者、収集する情報の種類、収集する方法を定めているか ・収集した情報の伝達先、伝達方法を定めているか ・避難に関して市町村と連絡を取り合う場合の連絡先や連絡するタイミングを定めているか
	(2) 避難を開始するタイミングを適切に定めているか	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、「警戒レベル3高齢者等避難」や「避難指示（緊急）」が発令された場合に避難を開始することになっているか ・「警戒レベル3高齢者等避難」や「避難指示（緊急）」の発令を受けてから避難を開始しても間に合わないなど、利用者全員が避難を完了するまでに多くの時間を要する施設については、それよりも早いタイミングで避難を開始することになっているか
	(3) 利用者の避難支援のための体制確立は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動について指揮する者を定めているか ・夜間や休日等で職員の参集が必要な場合、迅速に避難行動を行えるよう、あらかじめ職員を確保するなどの検討をしているか ・通所型の施設（津波災害警戒区域に所在する施設を除く）については、台風の襲来など、「警戒レベル3高齢者等避難」の発令が事前に予想される場合には、臨時に閉所するなどの措置を定めているか ・消防団や近隣企業、地域住民等の地域関係者、利用者の家族を避難支援協力者として組み込んでいる場合には、その要請のタイミングや連絡先を定めているか
2. 避難誘導	(1) 安全が確保できる避難先を適切に選定しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の災害リスク等に対応した適切な避難先を選定しているか ・選定した避難先は、想定される災害に対して安全な場所であるか ・選定した避難先において利用者のケア等の対応が可能であるか ・少しでも安全な場所に移動する「緊急安全確保」の方法を定めているか
	(2) 安全が確保できる避難ルートや避難方法を定めているか	<ul style="list-style-type: none"> ・施設から避難先までの移動経路の災害リスクや、交通途絶等の可能性も考慮した避難ルートが選定されているか ・車両で避難する場合、施設外の避難先に移動するために必要な車両の台数や手配方法などを定めているか ・屋内安全確保（垂直避難）する場合、スムーズに避難できる施設内の避難経路を定めているか
	(3) 避難支援に必要な要員を適切に確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・避難に要する時間を考慮した上で、避難支援要員の人数が確保されているか ・必要に応じて、消防団や近隣企業、地域住民等の地域関係者や利用者の家族など、避難支援協力者を定めているか
3. 避難の確保を図るための施設の整備	(1) 必要な情報機器等を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集するために必要な機器や設備が確保されているか ・市町村から施設に伝達される情報が確実に届くよう、複数の手段を確保しているか
	(2) 避難に必要な設備を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の避難支援にあたって、利用者のADLや要介護状態等を考慮し、避難に必要な設備（エレベータやスロープ等）を確保しているか ・夜間の避難に備えて、電池式照明器具や、利用者が誘導員を識別するための誘導用ライフジャケット等の機材を確保しているか
	(3) 屋内安全確保を行う場合に必要な物資等を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内安全確保（垂直避難）を行う場合に備え、長時間の浸水に対応できるよう食糧等の備蓄や非常用電源、生活用水等を確保しているか

計画項目	チェック項目	ポイント
4. 防災教育及び訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育や訓練を適切に実施することになっているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育や訓練の実施を指揮する者を定めているか ・防災教育や訓練の実施頻度を具体的に定めているか（原則年1回以上） ・情報伝達訓練や避難ルートの確認訓練、資機材の確認訓練、図上訓練、利用者の避難先への移動訓練など、実施する訓練の種類を具体的に定めているか ・訓練実施の際には、避難支援協力者に組み込まれている消防団や近隣企業、地域住民等の地域関係者や利用者の家族も参加することになっているか ・訓練で得られた教訓を踏まえて、必要に応じて計画の見直しを実施することになっているか
5. 自衛水防組織の業務（設置した場合のみ記載）	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容が規定され、計画に記載されているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛水防組織を統括する統括管理官を定めているか ・少なくとも「洪水予報等の収集及び伝達」、「利用者の避難誘導」がそれぞれ自衛水防組織の業務として規定されているか ・内部組織（〇〇班など）を編成する場合、内部組織のそれぞれの業務内容・活動範囲が明確に区分され、内部組織毎に必要な要員と統括する者を定めているか